

ワールドサンフーズ株式会社

災害時救援物資提供協定書に調印

7月17日、町とワールドサンフーズ株式会社（鹿児島市）との災害時における救援物資提供に関する協定調印式が行われました。

この協定は、災害時に町のライフライン復旧や救援物資が到着するまでの間、自動販売機内の飲料の無償提供（約700本）、備蓄用飲料の無償協賛（ミネラルウォーター550ml・960本）、倉庫在庫の優先的配送などを行うものです。

協定書調印後、川原嘉裕代表取締役社長は「もしもの災害の時に、我々が出来る事は飲料水の提供です。少しでも手助けさせていただければと思います」と話しました。



↑協定書を手にする町長と川原代表取締役社長

夏のぼんぼこ祭り

15年目の節目を迎える

7月25日、NPO法人長島福祉作業所ぼんぼこ村で、夏のぼんぼこ祭りが開催されました。

開会式では大堂和枝理事長が「ぼんぼこ村は7人の仲間と私で始まりましたが、15年目を迎えた今、30人の仲間と18人のスタッフで運営できるまでとなりました。これもひとえに、皆さんの協力があったからこそです。今日は私たちの手作りの祭りを楽しんでください。」とあいさつしました。

オープニングは、出水養護学校の先生たちによるバンド演奏で始まり、コーラスグループ「ラルゴ」による歌と続きました。会場内では、手作りパンや惣菜、手作りアクセサリー、かき氷などが販売され多くの来場者でにぎわいました。



↑大好評の手作りパンや惣菜の販売

長島町戦没者追悼式

恒久平和への願い新たに

長島町戦没者追悼式が7月21日、長島町文化ホールで開催されました。

式典では、戦没者に対し黙とうをささげた後、遺族会を代表して濱畑順一さんが「犠牲となられた尊い御霊に対し、常に真心をもって崇敬感謝し、お慰めすることが、この良き時代に生を受けている私どもの務めです。」と追悼のことばを述べました。その後、参列者全員が祭壇に献花し、戦没者のめい福を祈り、恒久平和への願いを新たにしました。



↑慰霊碑に献花する参加者